

2025年7月2日

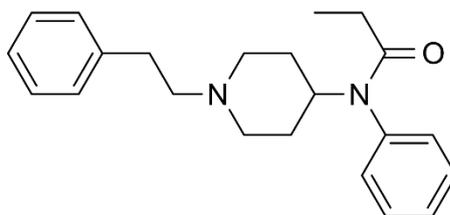
中国、フェンタニル原料を規制対象化学品に追加

2025年6月20日、中国公安部、商務部、衛生部、非常事態管理部、税関総署、国家薬品監督管理総局は、麻薬製造への転用を防止することを目的として、国务院の承認のもと、共同で公報を發布し、合成麻薬「フェンタニル」の原料2種類（4-ピペリジノンと1-Boc-4-ピペリドン）を管理化学品目録に掲載し、麻薬対策を強化する措置を講じました。

この通知は、2025年7月20日に発効します。

フェンタニルは、主に慢性疼痛または術後の患者に対して、激しい痛みを緩和するために使用される強力な合成オピオイドです。致死量はわずか2mgのため、取扱いには細心の注意が必要です。しかし、多くの場合他の違法薬物と混合されるなどして、薬物使用者は知らず知らずのうちに過剰摂取となるケースが多くあります。

実際に、米国ではフェンタニルの中毒者の増加が社会問題になっています。米政府は、中国がフェンタニル前駆体の主要な供給源であるとして、米国への薬物の流入を防ぐため、中国に対して追加課税を課すなど圧力をかけています。米中の関税交渉における懸案に対して、中国側が米側の要求に応じた可能性もあると思われます。



フェンタニルの構造式

現在、弊社の取り扱う案件には上記2化合物は一切含まれていません。

今後の状況を注視し、関連情報を入手次第、お知らせいたしますので、引き続きよろしくお願ひします。

以上



ChemPanda®

Produced by ATTO

ATTO の化合物検索システム ChemPanda®
を展開中です。ぜひ弊社ホームページより
アクセスのうえご利用ください(無償)
URL <https://www.attoinfo.com>